

特別教育研究経費事業

「コミュニケーション・システムの開発によるリスク社会への対応」 第1回 総括セミナー

2006年度よりはじまった特別教育研究経費事業「コミュニケーション・システムの開発によるリスク社会への対応」は今年度が最終年にあたります。本事業の成果を各プロジェクトの担当者が報告し、他分野の担当者2名がコメントをします。皆さまのご参加をお待ちしております。第2回は2月16日(火)です。

日時：2010年1月23日(土) 13:00-16:30

**場所：お茶の水女子大学 生活科学部本館1階
カンファレンスルーム**

予約不要 ※問い合わせ CSD事務局 csd-info@cc.ocha.ac.jp

◇◇プログラム◇◇

挨拶 平岡公一(プログラムリーダー)

13:00-13:10 リスク社会の概念の検討に関して 坂本佳鶴恵

13:10-13:50 テレビとテレビゲームの暴力シーン
—メディア産業間のコミュニケーション 坂元 章

13:50-14:30 ヘルスリスク予防のためのコミュニケーションの開発 大森美香

14:30-15:10 リスク社会における地図リテラシーの涵養 水野 勲

15:10-15:50 不登校問題の変容と支援システムの再構成 酒井 朗

15:50-16:30 社会サービスにおける政策評価とプログラム評価
—その意義、動向、課題 平岡公一

司会：坂元 章・水野 勲



国立大学法人 お茶の水女子大学

特別教育研究経費事業

コミュニケーション・システムの開発によるリスク社会への対応